

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	倉敷就労支援センターいろえんびつ
住 所	倉敷市西中新田632-1
電話番号	086-427-3378

事業所番号	33120201672
管理者名	森安 誠
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15 点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15 点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15 点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計	130	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

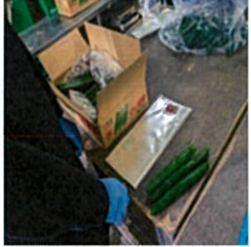
(Ⅰ) 労働時間					
前年度（ 6 年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	16,005	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,634	人
			利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（ 4 月～ 3 月）					
前々々年度（ 4 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	13,502,275	円	利用者に支払った資金総額	23,105,880	円
			収支	▲ 9,603,605	円
前々年度（ 5 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,917,848	円	利用者に支払った資金総額	27,726,792	円
			収支	▲ 11,808,944	円
前年度（ 6 年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	15,277,617	円	利用者に支払った資金総額	15,224,727	円
			収支	52,890	円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
☒ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている		☒ 利用者を職員として登用する制度を定めている		☒ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
☐ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		☐ 短時間勤務に係る労働条件を定めている		☒ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
☒ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている		☒ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（ 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
☒ 研修計画を策定している ☒ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		☒ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している		☒ 先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※研修名 令和6年度専門家派遣による個別相談 研修講師 中小企業診断士 福田 寅太郎 実施日・受講者数 R6 11月 8日 3人		※研修、学会等名 支援力向上研修会 実施日 R7 2月 15日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ		※先進的事業者名 (株) ありがとうファーム 実施日/参加者数 R6 8月 28日 30人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
☒ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		☒ 職員の人事評価制度を整備している ☒ 当該人事評価制度を周知している		☐ ピアサポーターを配置している ☐ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	
※商談会等名 岡山県展示大商談会 主催者名 岡山県産業振興財団 日時 令和6年 11月 20日 内容 ジェリーズポップコーン		人事評価制度の制定日 R5 年 12月 20日 人事評価制度の対象職員数 11名 うち昇給・昇格を行った者 10名 当該人事評価制度の周知方法 配布		※配置期間 月 日～ 月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
☒ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		☐ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 R7 2月 18日 第三者評価機関 (有) アウルメディカル		※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
☐ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	倉敷就労支援センターいろえんぴつ	事業所番号	33120201672
住 所	倉敷市西中新田632-1	管理者名	森安 誠
電話番号	08-427-3378	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：はなまる青果株式会社 実施日程：2019年3月から現在(2025年3月) 実施した生産活動・施設外就労の概要：青果の袋詰め他 利用者数：1回5人前後	<活動の様子> 活動の様子の写真 ①商品の袋詰め作業  ②箱詰めされる商品 
<目的> 地域連携活動のねらい：安定した働く機会の獲得。それに伴う仕事への意欲の向上や 知識・経験・スキルの習得 地域にとってのメリット：障がいのある方でも行える業務を切り出すことで一般企業 で働く場を作りだすことが出来る。 対象者にとってのメリット：仕事を通じたスキルアップで一般就職も可能となること。	成果物の写真 ①袋詰め終えた商品  ②箱詰め後の商品 
<成果> 実施した結果：現在も継続して行っており、働く場を利用者に安定して提供することが 出来ている。 得られた成果：毎回決まった量の作業を行うことで、焦らず安定した作業で業務ができ 就労意欲やスキルの向上が出来ている。 課題点：利用者の作業の標準化を高め、より生産性を上げる。	活動内容の追加コメント 仕事をお受けした以降コロナ下にあっては学校給食事業 からの撤退等厳しい環境の中で会社の発展に協力する深い 絆で結ばれてお互いに無くてはならない関係にある。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 連携を通じ、少しでも地域に貢献できたことをまずは嬉しく思っております。弊社と致しましても、業務の一部をお任せ することで、職員採用の省力化にもなりと同時に障がい者支援の一助となればとの思いから継続しております。 今後も地域連携活動を強化しつつ続けていければと考えております。 今後の連携強化に向けた課題 作業に関わる単価の調整は随時実態に合うように話しながら調整を行っております。今後も作業の内容や量につきましては その作業ごとの個別の要素等から、より適切に評価する仕組みを構築し、継続していくことが必要と考えております。 障がい者の方の弊社への採用に見合うだけのスキルを身に受けて欲しい。			
連携先企業名	はなまる青果株式会社	担当者名	代表取締役会長花田佳久

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	倉敷就労支援センターいろえんぴつ	事業所番号	33120201672
住 所	倉敷市西中新田632-1	管理者名	森安 誠
電話番号	08-427-3378	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：倉敷就労支援センター いろえんぴつ 実施日程：2024年12月10日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 交通ルールを学び事故を防ぐ 利用者数：21人（A型・B型含） 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 11月1日から自転車の交通ルールが変更になり 改めて交通ルールの確認をする 利用者にとってのメリット 交通事故の防止、事故をおこさない、もらわない	<活動の様子>  活動内容の追加コメント 交通ルールの質問が多く出ていた 危険予知トレーニングは真剣に見ていた
<成果> 実施した結果 自動車の走行シミュレーションで事故になりそうな 危険な状況等を再確認して日頃の運転につなげたい 課題点 仕事を終えた後で研修会の為、お疲れ味であった	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

この度は交通安全講習にご参加いただきありがとうございました。 講習の内容としては講和、危険予知トレーニングを実施させていただきました。 講習の際には相槌をいただいたり、質問をいただくなど非常に積極的にご参加いただきました。 また、危険予知トレーニングでは、危険を早めに理解されている方が多く、交通事故抑止の意識が高いと感じました。	
連携先企業（担当者）	倉敷署交通第一課 企画班 青江和則

利用者からの意見・評価

自転車の交通ルールが改めて確認できた。車での運転中の危険個所がわかった。運転者目線と歩行者目線の違いがあった。
--